

宮崎ではたらく!

にじゅうど
20doで実現する夢、暮らし

宮崎市は40万人が暮らす「まち」でありながら、自然が豊かなため、人々は幅広い職業に従事しています。宮崎でいきいきと働く若者や職場環境の実情をお伝えします。

数字で見よう!

宮崎の働きやすさ・暮らしやすさ

全国2位 早く帰れる!
平均帰宅時刻 18時16分

宮崎県の平均帰宅時刻は全国2位! 帰宅時刻が早い分、ワークライフバランスのとれた生活を送ることができます。都市部の東京都は46位。^{※2}



全国1位 家計のミカタ!
消費者物価地域差指数 全国1位

食料、住居、被服、教養娯楽など10の項目で調べる物価水準の指標で、全国平均を100とすると宮崎は96.0で全国1位の低さに。最も高いのは104.7で東京都。^{※1}



全国5位 睡眠時間たっぷり!
7時間53分

1日当たりの睡眠時間は全国5位。睡眠は明日への活力のもと。九州一睡眠時間の長い宮崎なら、次の日も頑張れそうです。



全国3位 住みやすい!
家賃も安い 38,353円

1か月当たりの家賃の全国平均は55,675円で、宮崎は全国3位。都市部の福岡県は36位、東京都は47位。^{※3}

3位 宮崎	38,353円
36位 福岡	48,429円
47位 東京	81,001円



全国2位 子育てしやすい!
いい子どもが育つ

国語や算数・数学の教科に関する学力調査とともに、生活環境や家庭生活、地域との関わりなどの実態を明らかにした結果、「いい子どもが育つ」ランキング2位に宮崎が入りました。質問別では「将来の夢や目標を持っていますか」「家の手伝いをしていますか」「近所の人に出会ったときは、挨拶をしていますか」などに「当てはまる」と答えた生徒が多く1位に。^{※4}



総合評価	
1位 秋田	65.8
2位 宮崎	63.3
3位 山梨	57.0
45位 福岡	43.5
46位 北海道	41.1
47位 大阪	40.4

※1 小売物価統計調査(構造編)2019年結果(総務省) ※2 平成28年社会生活基本調査結果 社会生活基本調査から分かる47都道府県ランキング(総務省統計局)
 ※3 2018年住宅・土地統計調査 住宅及び世帯に関する基本集計(総務省統計局)
 ※4 文部科学省「平成25年度全国学力・学習状況調査」の分析による「いい子どもが育つ」都道府県ランキング



宮崎は自由でいられる場所

宮崎観光ホテル レストラン部
正岡 夏海さん(25歳)

ホテル内のレストランで配膳やお酒を作る正岡さん。「お酒に関わる仕事がしたい」と宮崎を代表する伝統あるホテルに入社しました。実は彼女、北海道出身。好奇心旺盛な性格と強い自立心から「マンガ」というイメージしかなかった」という宮崎に大

「入学と同時に移り住みました。入学式まで宮崎には来たことがなくて『怖いもの知らず』とよく言われますが、もう7年も住んでいます。就職も宮崎に決めたのは海も山も近くにあり、雪に邪魔されることなく自由に遊びに行ける場所が気に入ったから。宮崎の人の温かさ、人間関係のつながりの強さも好きです」と話します。「都会と違い、時間がゆったり流れているところがいい」とも。これから就職する人へは「私は地元を離れたことで新しい発見があり、視野が広がりましたが、逆にとどまることで地元の魅力を知る機会もあると思う。『宮崎は何もない』とかわず、生まれ育った場所だからこそ、良い面を見てほしい。宮崎のアイデンティティーが何か、見つけてほしい」と話してくれました。

いきいきと働く若者に聞きました

宮崎で“自分らしく”生きる



三和ニューテック 開発部
黒木 丈生さん(25歳)

黒木さんは生まれ育った町に本社を置く企業に就職。ポイントカードなどの読み込み、書き込みをする「カードリーダーライター」を主力製品として開発するものづくり企業です。今、彼が携わるのは医療機器。「商品開発から設計までを任せられ、一つのものを一から作り上げる喜びを感じています。大学時代に工学部で学んだことを存分に生かすことができます」と話します。

大学4年間は東京暮らし。満員電車が苦手な毎日気が抜けない都会ではなく、宮崎で就職しようと決めていたそうです。筋トレ、ソロキャンプ、ゴルフと多趣味で、ご本人いわく「凝り性」の黒木さん。会社のフレックスタイムを活用しながら、仕事後に趣味の時間もきっちり取っています。「宮崎ではゆったりとした生活ができ、余裕があるのいい。仕事とプライベートの両立も難しくない」とのこと。「小学校からの同級生と遊ぶのも故郷ならではのいい時間」とも。「都会でできることは宮崎でもできる。やりたいという気持ちがある」という言葉には力強さがありました。

宮崎なら仕事以外も充実